

第9回神奈川県バリアフリー街づくり賞受賞事例

ハード部門受賞（施設整備）

○ちがさきの木魂^{こだま}

地域に開放されたカフェを設置するなど、地域の人達にも自然に使うもらえるよう工夫して設計された障がい者施設

- 【被表彰者】 ①社会福祉法人翔の会（設置者）
②株式会社新環境設計（設計者）
③株式会社門倉組（施工者）

【所在地】 茅ヶ崎市



<施設の外観>



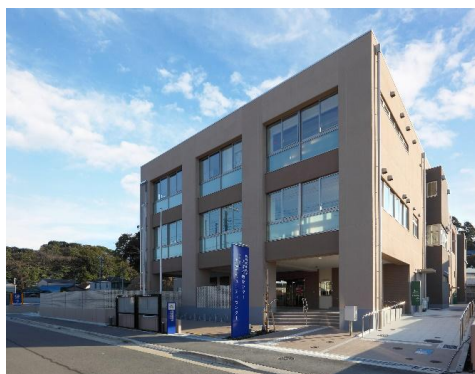
<地域に開放されたカフェ>

○横須賀市役所大津行政センター・横須賀市大津コミュニティセンター

上り下りの頑張りを応援する手すりの設置など、使いやすさやわかりやすさに配慮した行政センター・コミュニティセンター

- 【被表彰者】 ①横須賀市（設置者）
②株式会社大川設計（設計者）
③馬淵・秋山特定建設工事共同企業体（施工者）

【所在地】 横須賀市



<施設の外観>



<上り下りの頑張りを応援する手すり>

ソフト部門受賞（活動）

○「さいとうさんち」などの居場所運営による地域福祉への貢献

地域に歩いて行ける「地域のお茶の間」がたくさんできる事を目的に、誰もが集える居場所を運営し、地域福祉に貢献

【被表彰者】 地域のお茶の間研究所さろんどて（茅ヶ崎市）



<ゆっくりおしゃべりをしている方々>



<「プレママと赤ちゃんの日」の様子>

○音楽活動による知的障がい者の就労支援

音楽活動を中心とした事業所を運営することにより、障がい者が地域社会において自分の意思で活動できる場を創出

【被表彰者】 特定非営利活動法人 Music of Mind（藤沢市）



<事業所内カフェオープニング
イベントでの様子>



<コンサートの様子>